

全国の20工場で環境ISOを取得

朝日新聞社が04年から進めてきた全国の20工場での環境ISO(14001)の認証取得が、2005年末に予定を1年繰り上げて完了しました。05年度に取得したのは、弘前、日野、中之島、堺、王子、藤岡、仙台、京都、世田谷、座間、四国、大曲、下関の13工場です。

本社は01年に「朝日新聞環境憲章」を業界に先がけて制定し、環境先進企業をめざすことを宣言しました。環境ISOの認証取得もこうした流れの一環で、2003年10月の戦略会議で当時の環境担当が「全20工場で3年以内に認証取得」を提案。04年1月の創刊125周年の記念式典で、箱島信一社長が朝日新聞を印刷する全工場(当時20工場)に06年までに取得するよう呼びかけました。環境ISOはいい意味でのトップダウンのシステムなので、この社長の発言で大きなはずみがつきました。04年春から具体的な挑戦が始まり、朝日北九州プリンテックや東京本社築地工場など6工場が、04年度中にまず認証を取得しました。全国紙の本社工場の認証取得は初めてのことでした。

本社工場部門で認証取得を始めたのは、エネルギー消費量や産業廃棄物の排出量が多く、環境に与える影響が大きいからです。また01年に環境ISOを先行取得していた朝日東京プリンテック川崎工場がこの環境管理システムの結果、省エネ・省資源に大きな成果を挙げました。

例えば、川崎工場では05年度の電気使用量は、01年度比で9.37%減、都市ガス使用量は8.55%減になりました。損紙率の低下やコスト削減にも大きな成果がありました。また、危機管理や、顧客満足(CS)などでも大きな成果を挙げていたことも、全国の工場へ展開するきっかけになりました。

日本規格協会の調べによると、日本で環境ISOの認証を取得している事業所や団体は、2万377(06年3月末現在)です。新聞業界も、ここ1~2年で新聞印刷工場の認証件数が次第に増えています。

環境ISOの取得工場

(工場名会社名)	(取得時期)
川崎 朝日東京プリンテック	01年12月
北九州朝日北九州プリンテック	04年11月
福岡 朝日北九州プリンテック	04年11月
船橋 朝日日刊スポーツ印刷社	04年12月
築地 朝日東京プリンテック	04年12月
名古屋朝日東京プリンテック	05年2月
豊中 日刊オフセット	05年3月
弘前 朝日弘前プリンテック	05年6月
日野 日野オフセット印刷	05年11月
王子 日刊スポーツ印刷社	05年11月
仙台 仙台日刊印刷	05年11月
藤岡 日刊スポーツ印刷社	05年11月
中之島朝日大阪プリンテック	05年11月

堺	朝日大阪プリンテック	05年11月
京都	トーチ・プリンティングサービス	05年12月
世田谷	朝日東京プリンテック	05年12月
座間	朝日東京プリンテック	05年12月
四国	朝日大阪プリンテック	05年12月
大曲	北海道日刊スポーツ印刷社	05年12月
下関	みなと山口合同新聞社	05年12月